



明治大学校友会 多摩支部会報

多摩支部広報部会 創刊号 支部長 宮崎國雄



- ♡ 多摩支部5年を振り返り、さらなる発展を祈り
会報の発刊に当たって 多摩支部長 宮崎國雄
- ♡ 東京都多摩支部の現況について 幹事長 安田 暉
- ♡ 多摩支部・部会の活動
 - 日野・新地域支部の立ち上げ 組織部長 岩崎岩夫
 - 企画・事業部の目的・役割と活動 企画部長 伊藤 博
 - 全国校友富山大会・ホームカミングディーの予告



第5回
多摩支部・総会
吉祥寺第一ホテルにて



六大学野球優勝パレード

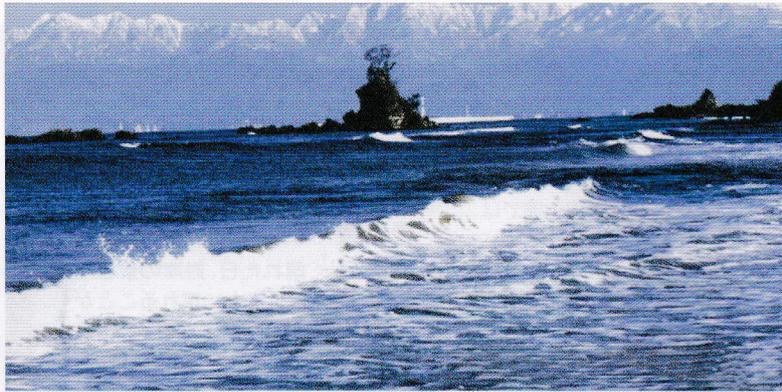


秋田大会 小町娘と

第45回 明治大学全国校友富山大会

とき／2009年9月27日(日) ところ／富山県民会館大ホール

富山県富山市新総曲輪4-18 TEL 076-432-3111



いっぺん来られ!
越中富山
紫紺の集い



- 記念式典／12時受付開始 13時開式
- 記念落語／立川志の輔

懇親会 17:00-19:00
ANAクラウンプラザホテル富山
TEL 076-495-1111

前夜祭／9月26日(土) 富山第一ホテル
エクスカージョン(観光)／9月28日(月)

多摩支部校友会の皆様へ

ご存知の事とは思いますが、今年は45回目の全国富山大会です!

26日(土)は「支部長・地域支部長・本部員」の懇親会があり、其の後に前夜祭のパーティがあります。多摩支部からは新設「日野地域支部」に対して、支部旗が授与されます。昨年は、国分寺地域支部が秋田大会で授与されました。

27日(日)は、全国から1000名超の校友が集まり、13時から全国校友大会が、17時からは懇親会が催されます。意外にも、懐かしい同級生に会えるかもしれませんよ。本当に!

さて、**東京からのアクセス**ですが

一案 7時48分 東京発 Maxとき307号 越後湯沢で乗り換え はくたか4号
富山駅に11時22分着 ゆっくり食事ができる

二案 9時28分 東京発 Maxとき315号 越後湯沢で乗り換え はくたか6号
富山駅に12時45分着 食事は車内でか?

全日空のみ、飛行機は、60分で富山空港に着きます。

多摩支部5年を振り返り、 さらなる発展を祈り 多摩支部会報の発刊に当たって

東京都多摩支部長 宮崎 國雄



明治大学校友会は「校友会の発展と拡充・校友と大学の連携強化を図る」という目的で平成15年に組織改革を行い、全国に56の県単位支部が生まれました。

東京都は、8万有余の校友が「東・西・南・北・多摩」の5支部に分かれました。

多摩支部は、現在13の地域支部のもと、未組織地域を含め、校友は2万856名(住所判明数)で神奈川県東部支部に次いで2番目という大きな支部です。

従来から各地域支部の多彩な活動状況を多摩支部の定時総会の折、地域支部のPR版としてお配りしてきました。今回より、多摩支部の役割・任務という視点から「支部長、幹事長、各部会の活動、本部校友会の行事、イベント等」を冊誌に纏めてみました。

尚、13の地域支部に於かれては「支部独自のチラシ」を作り、ひとりでも多くの校友が、支部長を支え、行動に賛同され、会員になれる事を祈念してのものを考えました。

私の好きな先人の言葉をご紹介します。「1年を楽しむ人は**草花**を楽しみなさい。10年を楽しむ人は、**樹木**を植えなさい。100年を夢見る人は**人**を育てなさい。」

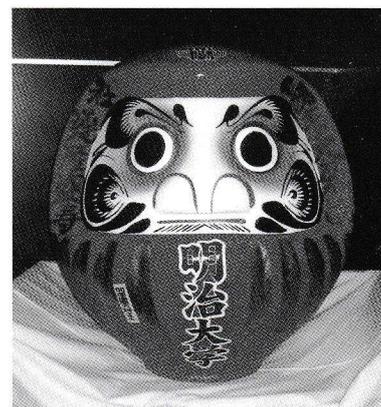
私は、多摩支部長に就任以来、まず10年先を展望しながら、支部運営にあたり、役員諸兄弟を中心に「躍動的で魅力ある校友会づくり」を語らい実行してまいりました。

どうかこの会報が多くの多摩地域の校友の「心の絆」として泰山木のような大樹に育ってほしいと期待しています。

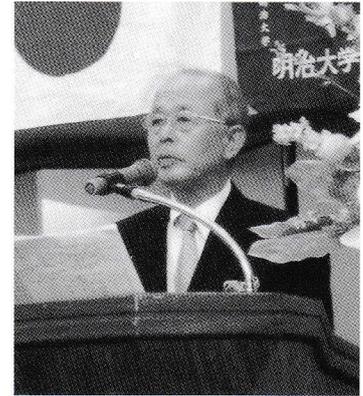
折りしも、母校は「文武両道」共に気を吐いています。「公認会計士、司法試験」の合格者は年ごとに増し、スポーツでも「駅伝、

野球、ラグビーほか」なども盛り上がってまいりました。スポーツが強くないと、大学が明るくなりません。本学への受験者数も3年連続で10万人を超えたと報じられています。誠に慶賀の至りです。

これからも、「大学、校友会、父母会」が三位一体となり、強固な「オール明治」を構築してまいりましょう!! 皆様方ご家族のお幸せとご健康を心からお祈りいたしております。



東京都多摩支部の現況について

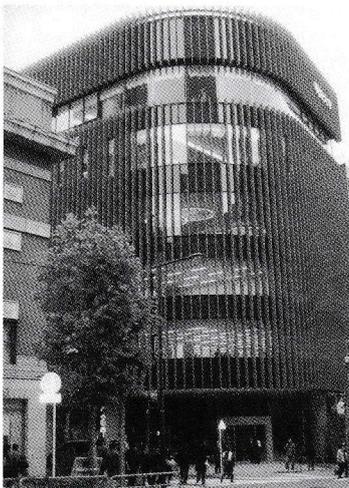


幹事長 安田 暉

本日は多摩支部第6回総会に多数のご出席ありがとうございます。

今回の開催担当は「立川・小平・村山」の地域支部です。昨年は「国分寺地域支部」が誕生し、13支部の連合体となりました。現在14番目の地域支部として日野地域の胎動が始まっています。士気益々盛んです！

この事は多摩支部の組織部会の積極的な働き掛けに相呼応した地元OB・OGの熱き連携が実を結んだものです。



宮崎支部長統括のもと、56名の役員一同が更なる会員の掘り起こしと、一層の連帯強化をはかっています。躍動的で魅力ある多摩校友会づくりに余念がありません。

多摩支部創立から6年を迎えた今、母校支援と会員相互の親睦を目指し活動が、地域支部を中心として推進されていることは、各地域支部長はじめ関係役員の方々のご献身の賜物であり心よりお礼を申し上げます。

校友会活動、当面の目標はこの多摩支部に集う校友を増やす、わけても、女性会員の多数参加です。明治大学は、男女共同参画推進を掲げ、昨年度副学長と情報コミュニケーション学部長に初の女性が就任しています。

女性が今や9,000人近いという母校に、今昔の感を覚えます。

次に「教育振興協力資金」の多摩支部の募集状況です。私たち都内支部は5支部（東・西・南・北・多摩）によって構成されていますが、西と南は既に目標を達成している中で、我が多摩支部は残念ながら募金達成率47.33%（09年4月時点）と苦戦しています。

社会経済の昨今の状況は厳しいものがあり「年金生活で寄付どころではない」との声もありますが、校友同志、母校との連携強化を図るためにも額の多い少ないに関わらず募金活動の輪に一人でも多くの校友が加わってくださることを心から願っています。



日野・新地域支部の立ち上げ！

組織部会 岩崎 岩夫



多摩支部には、まだ地域支部が設立されていない地域が9ヶ所あり、その中でも在住校友が1,000名を超えている日野市を立ち上げようと考えました。

そのキッカケは多摩支部の総会の「懇親会」で日野市在住校友のテーブルに出向き、名刺の交換をして、懇談したのが始まりです。そのご縁がキッカケで、名刺にある、アドレスに再三にわたり、連絡をとりながら、数人の校友と親しくなり、話が進んでいったのです。

日野には校友が1,000名以上もおり、必ず、その道のエキスパートもたくさんいますよ。お互いに〔「魅力的で、頼もしく、楽しく付き合える会」ができますよ〕とお勧めしました。

皆さん、異口同音、日野市内に、校友がそんなにいるんですか？知りませんでした。驚きですね。それから話の後、一度他の校友の意見、考えを聞いてみましょうと言うことで気分が盛り上がり、素晴らしい雰囲気になったように思います。

そこで、本当にその場で、私を含め8人の合意のもと「発起人会」が出来上がりました。

私たちは、この5年間に「青梅・三鷹・国分寺」の3つの支部を立ち上げていますが、その経験から〔あせらず、急がず、無理せず〕に新しい支部づくりを重ねています。

さらに、気配りをした事は、多摩支部総会の返信されたハガキも活用し、組織部会と発起人8人の担当地区を決め投函しました。

その後は、しばらく、時間を置いてから「回答紙・電話等により連絡をとりました。特に、8人の発起人の方が「熱心に、心をこめて」お願いしましたので、予想を超える100名以上の会員登録を確保することができました。感謝

◎ 今日に至る、立ち上げ迄の経緯・行動・会合ですが、

☆平成21年2月22日（日）設立準備ワーキンググループ協力者会議を会員に呼び掛け20名の参加の下「組織の立ち上げ、役員人事、役割分担、会則、運営」等を、前向きに討議、話し合いました。

☆平成21年3月29日（日）設立準備委員会開催

協力者20名全員に出席を依頼する。設立までの諸課題である、役員組織構成等の案を出し、全員の了解を得る。

さらに、5月24日（日）に、設立準備総会を行うことの話合いも行い了承を得た。

☆平成21年5月24日（日）設立準備総会に41名が参加して開催しました。

☆平成21年6月16日（火）多摩支部役員会にて報告、全役員の上承を得ました。



今後の課題は、多摩支部の7月4日（土）、の総会にて承認を得るための、あらゆる手続きを、支部長、幹事長に報告、相談して提出をすませました。今後とも、何卒、よろしくご協力お願いいたします。

企画事業部会の目的・役割と活動について

企画事業部会 伊藤 博

◎ その役割は主として

☆ 多摩支部総会の企画関連の提案

☆ 明治大学現役学生のスポーツ応援・観戦

総会・企画については、08年度（吉祥寺）07年度は（八王子）のように、すべて担当地域支部に任されることもあり、今年度の様に、当部会に提案を求められることもある。その主たる内容は「記念講演」どんな講師を招くか「アトラクション等」をどうするかなどである。当部会では時と論を重ねる毎に「前向きな、時代に相応するアイデア」が噴出するも、あくまで決定は役員会の裁量に委ねられている。

◎ 数ある提案中、定着実施中のものに「スポーツ応援・観戦」がある。

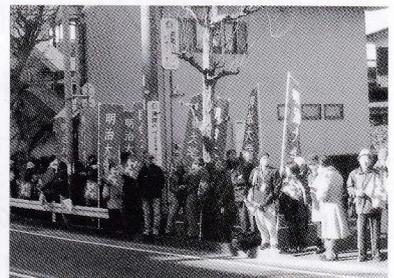
☆ 箱根駅伝予選会の応援

例年10月半ばに立川の昭和記念公園で行われる予選会は各大学の応援旗がはためき、異常なまでの臨場感は独特のものがあり、参加校友に人気が高い。

終了後のお蕎麦屋さんでの交歓も楽しみになっている。但し、本年1月の本選での母校の健闘（シード権獲得）により来年の10月に行われる、立川での予選会を応援する楽しみが無くなったことは残念？でも、お正月が楽しみです！



箱根駅伝・立川予選会 スナップ



☆ 六大学野球の応援・観戦

事のはじまりは、ハンカチ王子 斎藤投手の早稲田入学が決まり、多くの女性の俄か応援団が予想される中、せめて「明・早戦」での応援で負ける訳にはいかないと言う話から「多摩支部応援団」の企画が持ちあがった。



久しぶりの学生気分での応援を楽しみにしている校友は多い。現在、37名が申込み、同好会として組織され登録、連絡の上で応援参加を呼びかけている。現在、秋にも、応援予定があり、希望者を募っています。



世話役 連絡先 目黒 万弘（村山地域支部）042-565-0068 FAXも

沼尻 哲（国立地域支部）042-572-9783 //

明・早戦の応援光景

第12回

明治大学ホームカミングデーのご案内

2009年10月18日(日) 9時00分から17時00分まで
会場は駿河台キャンパス全域 受付はアカデミーコモン1階ホールです。

招待校友

卒後 50年目 昭和34年卒業生 卒後 40年目 昭和44年卒業生
30年目 昭和54年卒業生 20年目 平成元年卒業生
10年目 平成11年卒業生

◎ 招待校友の方以外の方の参加も**大歓迎**です!

◎ ホームカミングデーに関するお問い合わせは

経営企画部 校友課 担当は望月利昭氏

TEL 03-3296-4726 FAX 03-3296-4728

◎ 詳しくは、本学のホームページを検索の上、ご覧下さい。

8月頃UP予定 現在、11回目の内容が掲載中です。



MEIJI
UNIVERSITY



多摩支部の委員会・部会について補足

支部運営が円滑に運ぶように「運営調整委員会」「総務・庶務部会(総務・会則・記録)」「財務部会(会計・予算・財源)」もあります。

◎ 広報部会としては、年に10回ほど役員会が開催されますので、その折に大学の広報紙「新聞」、雑誌「明治」から関係のある記事を適時「多摩支部・広報」として発行しています。

最近では、全国高校別明大入試合格者数 多摩地域の上位校は？

明大合格者 高校ランキング50人以上を(週刊朝日)、明大ラグビーの新監督に吉田義人氏が天道荒太氏が「悼む人」で直木賞を!

箱根駅伝、競走部が43年ぶりにシード権を獲得。校友会が「留学生に緊急経済支援」一律3万円。

ざっと、こんなところですが、年間にして、25回ほどです。役員同士が「大学や校友会の動向」を知ることにも必要且つ大事なことではとの考えからです。今後も、大学のPR・賛助、校友会の拡大発展のため努力します。

大学・校友会からのPR

◎ 代議員総会の開催 校友会 HPから

定時代議員総会は「7月26日(日)AM10時からリバティホール」で開催いたします。

終了後、PM3時から23階に会場を移し、大学役員を交えて懇親会を行いますので「支部長・支部幹事長・地域支部長・支部長指名代議員・会長推薦代議員等」の方は奮ってご参加くださるようお願い申し上げます。

尚、前日の25日(土)PM2時から「支部長・地域支部長・本部員」の懇親会を開催いたしますのでこちらもご参加ください。校友会本部から

明治大学広報購読のお願いの件

「明治大学広報」第608号(2009年6月1日付)14部



明治大学広報部
イメージキャラクター
めいじろう

ご協力ありがとうございます。
ご購読申し込みの
用紙一式を同封させていただきます。
今後とも宜しくお願いいたします。

〒101-8301

東京都千代田区神田駿河台1-1
明治大学経営企画部広報課
「明治大学広報」編集部
担当：白石、川原

TEL 03-3296-4084

FAX 03-3296-4087

広報部会として、新聞「広報」・雑誌「明治」を購読いたしています。

地域支部の広報担当の方、如何ですか?お勧めいたします。

編 集 後 記

多摩支部は、ご存知の通り、全国で地域支部の多いところで、その校友会員も神奈川県東部に次ぐものです。それだけに、会報について、東京都4支部に後れをとり、過去4年間に、毎回、総会用として「地域支部PR版」として原稿を募り、1冊にまとめ、お手渡しをしてきました。利点は、A3用紙1枚に「地域のこと、支部のこと、活動内容や同好会のこと」を書く紙面が多かったことかも知れません。

できれば、希望としまして、20ページ位の会報を全国に先駆け発行したい気持ちは持ち合わせています。残念乍ら、新設支部も4支部あり、財源的な地盤も資金も弱いのが現実であります。

当面は、役員相互の研鑽の資料として、各月1枚から2枚程度の「多摩支部・広報」と名づけて発行を続けて行きたいと考えています。どうか、皆様方の温かい、ご支援、ご協力を切にお願いする次第です。

発行責任者 支部長 宮崎國雄 副責任者 幹事長 安田暉

編集・広報部会 三木光次(町田) 荒金啓子(立川) 柴田健彦(八王子) 高橋薫(村山)

三上省三(小金井) 実松孝子(小金井) 金子満寿美(村山) 山田陸男(国分寺)